

(3) 地域特産品推進事業

①富士山ネットワーク会議 産業研究会

事業目的

富士山麓に位置する、富士市、富士宮市、御殿場市、裾野市、小山町の4市1町が抱える産業課題について連携を図り、共通認識のもと課題解決に取り組むことにより、富士山周辺地域に加盟する各市町の産業振興に寄与することを目的とする。

事業内容

- ・富士のふもとの大博覧会2025（令和7年度）

環富士山地域の食材や魅力を来場者やバイヤーに情報発信し、環富士山地域の連携による地域の発展を目指すために実施するイベントである。

開催日時、場所

令和7年5月24日（土）、25日（日）

10:00～16:00（両日とも） ふじさんめッセ

イベント概要

富士のふもとのグルメフェア（令和7年度まで）

富士山麓の個店・団体が自慢の一品を出品し、来場者の投票により、主食（ごはん、パン、めん）、一品惣菜、お菓子スイーツの3部門でグランプリ・金賞を決定する。



富士のふもとの厳選食財（令和8年度から「富士のふもとのグルメフェア」に名称統一）

富士山麓の食物（農水畜産物・加工食品・酒・調味料など）生産者・団体・事業者が生産品を展示販売し、来場者やバイヤー、メディア等にPRする。

富士山PRコーナー（富士山ネットワーク会議市町PRブース）

ステージプログラム（「富士のふもとのご当地キャラ大集合！」ほか）

来場者数

（人）

平成30年度	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
40,444	40,035	8,342	10,259	14,125	15,696

（令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止）

②ご当地グルメシティセールス事業

(a) 富士山ひらら推進事業

事業目的

ご当地グルメを活用したシティプロモーションの推進及び地域経済の発展を資することを目的とする。

事業内容

「富士山ひらら」とは、平成 19 年度から富士市商工会女性部が開発を進めてきた、地元産の米粉と富士山からの湧水を使用した、短冊のように薄い麺である。開発当初は小麦粉を使用していたが、「安心できる地域の食材を使いたい」という思いのもと、富士山南麓産の米粉を使用するようになった。

「紙のまち富士市」から七夕の短冊をイメージする形とし、紙のように薄い麺ながらも、米のモチモチ感とツルツル感があり、喉越しも良く仕上がっている。つけ麺、お鍋、カレー、パスタ、汁物、サラダ、スイーツなどあらゆる料理に使用できる。

平成 25 年 4 月には N P O 法人富士山ひららを設立し、富士市商工会女性部との共同活動として県内外のイベントに参加し、地域に貢献している。

平成 27 年 10 月に富士山ひらら商品化 5 周年記念事業を富士川楽座にて開催し、富士山ひららを使用した 7 種類の料理を多くの来場者に提供した。

平成 30 年度には商品改良の結果、常温で 6 ヶ月間保存が可能となり、現在では富士川楽座や新富士駅構内の土産物屋等で販売されているほか、市内の一部飲食店で食材として使用されている。

また、令和 7 年度には CNF を利用し、リニューアルを実施した。増粘剤として CNF を加えることで、茹でた後の調理のしやすさが向上し、歯ごたえやのど越しなどの食感の改善、乾燥防止などの効果が発揮された。



リニューアルした
富士山ひらら

出展・参加イベント

令和 7 年度

- ・ F U J I & S U N
- ・ 富士山女子駅伝
- ・ 富士山サイクルロードレース
- ・ ふじ Bousai



富士山ひらら 提供イメージ

活動団体

N P O 法人富士山ひらら（事務局：富士市商工会内 N P O 法人富士山ひらら事務局）

(b) 富士つけナポリタン推進事業（令和6年度まで）

事業目的

ご当地グルメを活用したシティプロモーションの推進及び地域経済の発展を資することを目的とする。

事業内容

「富士つけナポリタン」とは、トマトスープをベースに鶏ガラやコンソメ、ブイヨンなどのスープを合わせたWスープに麺をつけて食べる新感覚グルメであり、吉原商店街振興組合がテレビ番組と協力し、吉原のご当地グルメとして平成20年に開発された。

その後、タウンマネジメント吉原が、プロジェクトチーム「富士つけナポリタン大志館」を立ち上げ、まちの活性化、賑わいにつなげようと検討を重ねてきた。

これらの事業の中で、「富士つけナポリタン大志館」は、

- ・「富士つけナポリタン食べ歩きマップ」「つけナポリタン巡り」の作成・配布
- ・市内外・県外のご当地グルメイベントへの積極的な出展
- ・マスメディアに対してのPR・広報活動

などを実施。

吉原地区の枠を超えた「富士つけナポリタン」普及のための活動を積極的に推進し、加盟店舗は吉原商店街に5店舗、吉原商店街以外の富士市内に4店舗、県外（東京都）に1店舗、合計10店舗（令和8年7月末現在）になる。

平成23年6月に、ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会「愛Bリーグ」の正会員となり、第6回B-1グランプリ（姫路大会）に初出展した。以降、令和5年11月の「B-1グランプリ in 四日市」まで連続出展している。



活動団体

富士つけナポリタン大志館（事務局：富士商工会議所内 富士TMO事務局）

出展・参加イベント

令和6年度

- ・F U J I & S U N
- ・富士まつり
- ・吉原宿場まつり
- ・富士市産業まつり商工フェア
- ・富士工場夜景ツアー（ケータリング）
- ・富士市ほうじ茶マルシェ

イメージキャラクター

「ナポリン」



<2023 東海・北陸B-1グランプリ in 四日市>

2023 東海・北陸B-1グランプリ in 四日市では、各出展団体が取組んでいるまちおこしや、地域の魅力をグルメイベントを通じてPRしました。

開催日時

令和5年11月18日（土）、19日（日） 両日とも10時00分～16時00分

来場者数

（人）

日程	来場者数	天候
11月18日（土）	73,800	晴れ
11月19日（日）	128,600	晴れ
計	202,400	



投票結果

順位	団体名	ご当地名
ゴールドグランプリ	Do it!松阪鶏焼き肉隊	三重県松阪市
シルバークランプリ	富士宮やきそば学会	静岡県富士宮市
ブロンズグランプリ	亀山みそ焼きうどん本舗	三重県亀山市
第4位	西伊豆しおかつお研究会	静岡県賀茂郡西伊豆町
第5位	めいほう鶏ちゃん研究会	岐阜県郡上市



<2017 東海・北陸B-1グランプリ in 富士>

2017 東海・北陸B-1グランプリ in 富士の実行委員会と連携を図りながら、振興組合・富士つけナポリタン大志館と共に会場を盛り上げた。

前夜祭の「商店街パレード」の際には、商店街の皆さんや地元の高校生、全国から出展した21のまちおこし団体などに対して、吉原の魅力や情報を発信した。

開催日時

平成29年2月11日（土）、12日（日） 両日とも9時30分～15時30分

来場者数

（人）

日程	来場者数	天候
2月11日（土）	78,000	晴れ
2月12日（日）	89,000	晴れ
計	167,000	



投票結果

順位	団体名	ご当地名
ゴールドグランプリ	西伊豆しおかつお研究会	静岡県賀茂郡西伊豆町
シルバークランプリ	富士宮やきそば学会	静岡県富士宮市
ブロンズグランプリ	津ぎょうざ小学校	三重県津市
第4位	高浜とりめし学会	愛知県高浜市
第5位	めいほう鶏ちゃん研究会	岐阜県郡上市

出展団体（21団体）の売上

2月11日（土）	11,194,100 円	（30,388 食）
2月12日（日）	12,521,700 円	（33,696 食）
合計	23,715,800 円	（64,084 食）

チケットの販売状況

前売り	11,447 冊
当日	17,040 冊
合計	28,487 冊（28,487,000 円）
※1冊1,000円（100円券×10枚綴り）	

経済波及効果

- ・主催者側の支出は、3,500万円。
- ・イベントの来場者（167,000人）の支出は、5億8,400万円。
⇒一人当たり消費支出額3,497円。（アンケート調査より算出）
- ・主催側及び来場者の支出から市外に支出した金額を除いた直接効果は3億9,200万円。
- ・直接効果より算出された経済波及効果は5億3,700万円。



（４）商業振興助成事業

①富士市産業まつり商工フェア

事業目的

富士市の産業や地場産品などを紹介するとともに、市民と商工業者とのコミュニケーションの場を設け、商工業振興と市民の消費生活に寄与することを目的とする。

事業内容（令和７年度）

富士市中央公園を会場に、地元の商工業者が富士ブランドや地域グルメなどの展示販売を行う。また、ネームキーホルダーやお絵描きバッグなどのワークショップや、ミニライブ等のステージイベントを実施し会場を盛り上げた。



来場者数

(人)

平成 30 年度	令和元年度	令 4 元年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
約 55,000	約 58,000	約 58,000	約 53,000	約 30,000	約 45,000

(令和 6 年度は大雨につき初日来場者 0.6 万人)

主催団体

富士市産業まつり商工フェア実行委員会

②富士市商業振興協議会

活動目的

富士市内の商店街、有志大型店により構成された商業団体として、地域商業の振興と調和ある発展を図り、まちづくりに寄与することを目的とする。

構成団体

富士本町商店街振興組合、吉原商店街振興組合、広見ショッピング商店会、(株)エンチョー、(株)マキヤ、エテルナ(株)、(株)静岡伊勢丹コリドーフジ、富士商工会議所、富士市商工会、富士市産業交流部 その他3団体

主な事業内容（令和7年度）

・ふじのまち得ゼミナール

富士市内の個店の店主等が講師となり、専門知識や実技体験を無料で提供し、新規顧客の獲得、店舗のPRに繋げることを目的として実施。

実施日 令和7年10月1日～11月15日

場 所 市内参加店舗

参加者 48店舗（56講座） 受講生 778名



・個店支援事業

「自店に役立つアプリ活用実践塾」を開催し、講師を招いて自店にあったアプリに関する勉強会を実施。市内の個店6店舗が参加。

・ホームページ・SNS等による情報発信

ホームページ掲載店舗写真の撮影。

・イベント事業の協力

商工フェア、軽トラ市、吉原宿場まつり、吉原まるごとマルシェのイベント開催に協力。

(5) 産業交流展示場運営管理

①富士市産業交流展示場（ふじさんめッセ）

設置目的

産業に関する情報、技術等の交流を促進し、地場産業を振興するとともに、人と物の交流により市民文化の向上を図ることを目的とする。

施設概要

指定管理者：Fメッセ共同事業体

所在地：富士市柳島 189 番地の 8

敷地面積：38,192.69 m²

延床面積：5,818.00 m²

建物構造：鉄骨造 平屋建

竣工年月：平成 20 年 3 月

来場者数

(人)

令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
52,519	116,155	111,213	107,373	126,771	136,663

(令和 2 ～ 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により来場者数が減少)

主なイベント実績

- ・富士のふもとの大博覧会
- ・キッズジョブ
- ・ものづくり力交流フェア
- ・なんでも富士山
- ・住宅フェスティバル
- ・静岡伊勢丹販売会 など



富士のふもとの大博覧会



キッズジョブ

(6) 計量事業

①計量関係事務

事業目的

適正な計量の確保を目的とし、計量法に基づいた下記の検査を実施している。また、市内における適切な商業活動を促進するため、事業者が正しい計量を行うよう指導や啓発活動を行っている。

事業内容

- ・特定計量器定期検査、代検査

取引や証明に使用する計量器は、2年に1度必ず定期検査を受検し、合格しなくては使用してはいけない。富士市では偶数年度に検査を実施している。また、定期検査に代わる、計量士による代検査の受検も可能である。代検査は実施時期に定めがないため、通年受検することができる。

<特定計量器定期検査>

	H22	H24	H26	H28	H30	R2	R4	R6
件数	545	536	490	452	476	468	453	431
検体数	1,844	1,635	1,517	1,407	1,394	1,352	1,233	1,169
不適正数	7	13	4	4	13	10	21	13
不適正率(%)	0.4	0.8	0.3	0.3	0.9	0.7	1.7	1.1

<代検査>

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	177	42	196	43	199	57	160	64
検体数	637	219	760	121	730	205	590	174

- ・商品量目立入検査

市内のスーパー等食品販売事業所に立ち入り、正しい計量が行われているか検査を実施している。検査対象となるのは、各事業所で詰め込みされている、肉・魚・惣菜等のパック商品など。検査では、内容量が表示量より量目公差を超えて少ない場合に、事業所に注意や指導を行う。

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	12	12	8	12	12	12	12	12
検体数	485	449	345	480	464	525	595	506
不適正数	1	3	1	16	0	1	11	9
不適正率(%)	0.2	0.7	0.3	3.3	0	0.2	1.8	1.8

・普及活動

計量クイズの実施（令和7年度）

計量に関する啓発の一環として、11月15日（土）に吉原地区、11月29日（土）に富士駅周辺地区で開催された、まちなかにぎわい創出事業「まちあるキーゲーム」において、謎解き問題の一つとして計量クイズを出題した。

また、計量啓発チラシなどの配布も実施した。



指定定期検査機関

平成16年より一般社団法人静岡県計量協会を指定定期検査機関に指定している。2年に1度実施する特定計量器定期検査は、指定定期検査機関に委託し実施している。

一般社団法人静岡県計量協会

会長：高田 和幸

住所：静岡市葵区牧ヶ谷2078 TEL：054-278-0025 FAX：054-278-0056